

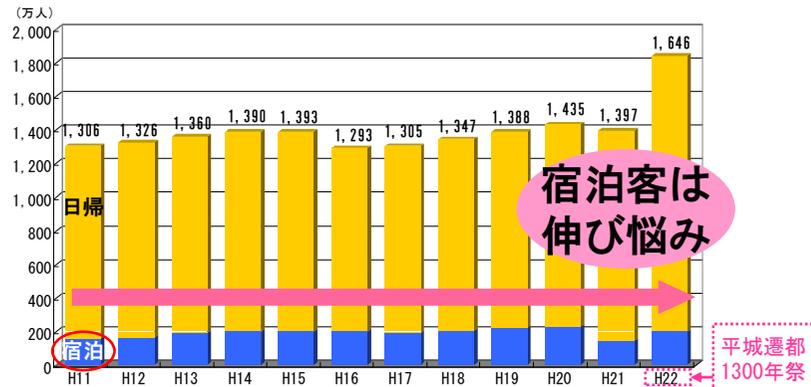
6. 奈良公園全体の現状と課題

「誘客」に関すること①

《現状》

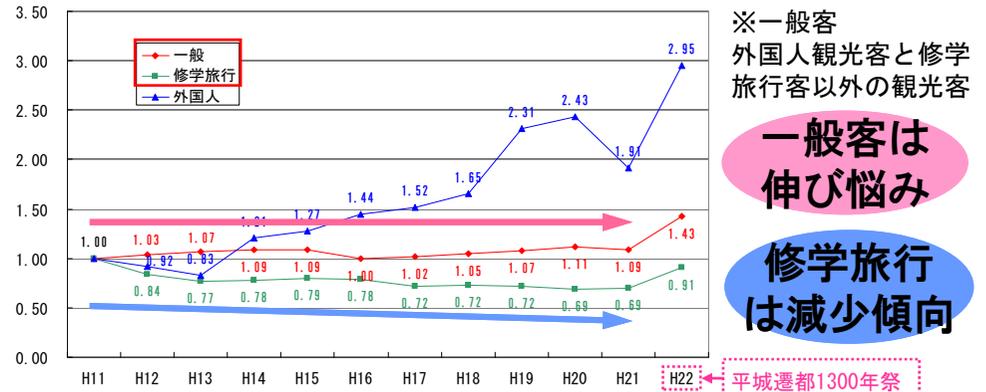
- ・奈良市への観光客は、宿泊客や一般客については伸び悩み、修学旅行については減少傾向。
- ・季節別では、春秋に比べ夏冬の来訪者が少ないほか、若草山については減少傾向が顕著。

■奈良市への観光客の推移（日帰・宿泊別）



出典：奈良市観光入込客数調査報告

■奈良市への観光客の推移（H11を1.0とした場合の伸び）



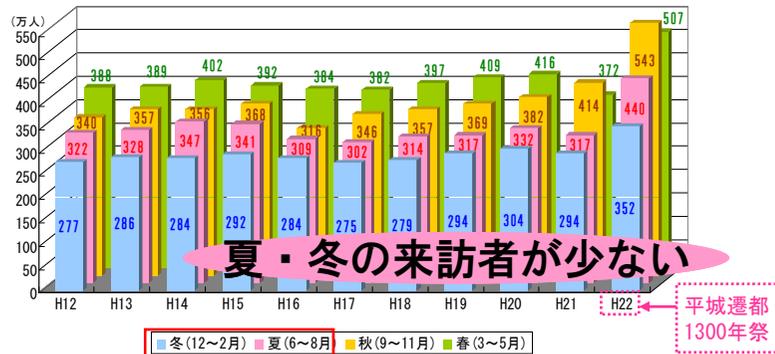
出典：奈良市観光入込客数調査報告

※一般客
外国人観光客と修学旅行客以外の観光客

一般客は伸び悩み
修学旅行は減少傾向

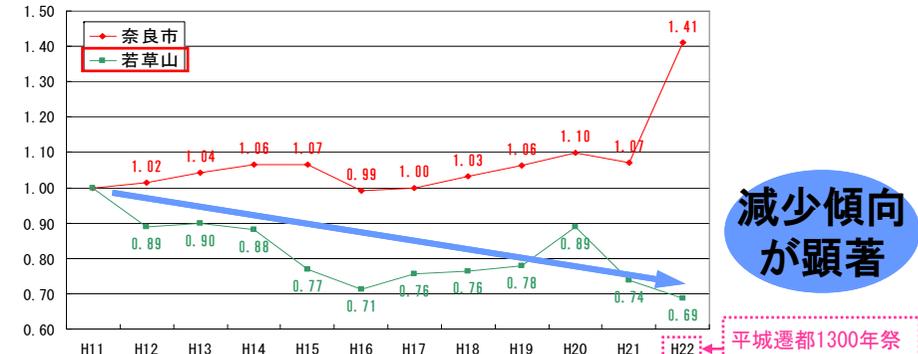
平城遷都1300年祭

■奈良市への観光客の推移（季節別）



出典：奈良市観光入込客数調査報告

■奈良市及び若草山への来訪者数の推移（H11を1.0とした場合の伸び）



出典：奈良市観光入込客数調査報告及び奈良県調べ

減少傾向が顕著

平城遷都1300年祭

《課題》

伸び悩んでいる来訪者と宿泊客の底上げが課題

6. 奈良公園全体の現状と課題

「誘客」に関すること②

《現状》

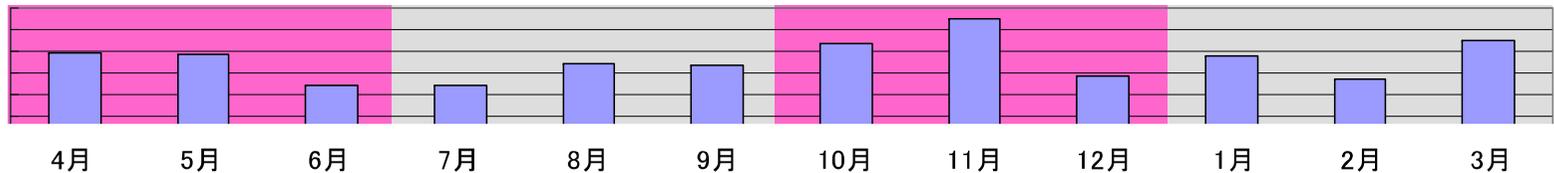
- ・奈良公園及びその周辺では、それぞれの主催者が様々なイベントを行っている。
- ・観光客数は月別にバラツキがあり、夏冬シーズンは少ない。

■年間のイベント状況

イベント性質		4月	春 5月	6月	7月	夏 8月	9月	10月	秋 11月	12月	冬 1月	2月	3月
1	光を愉しむ (雰囲気を楽しむ)					8/5~8/15 五重塔北側ライトアップ 8/5~8/14 なら燈花会 8/5~8/14 県庁ほのあかり 8/14~8/15 中元万灯籠/春日大社 8/15 万灯供養会/東大寺 8/15 奈良大文字送り火 8/16~8/21 奈良フロンタージア 8/23~8/24 地蔵会万燈供養/元興寺	7/16~9/25 ライトアッププロムナード・なら2011 7/16~9/25 五重塔北側ライトアップ					2/8~2/14 しあわせ回廊なら瑠璃絵	
2	音を愉しむ					8/6 ライトアッププロムナード・なら2011コンサート 8/5~8/14 県庁星空コンサート 8/13 なら燈花会プロムナードコンサート 9月11日 若草山のミュージックフェスティバル2011 9/24 ライトアッププロムナード・なら2011コンサート							
3	観て愉しむ		6/1~7/10 「2011誕生の子鹿たちとお母さん鹿」特別公開			8/5~8/14 燈花と芸術の森 8/27~8/28 パサラ祭り		10/8~10/10 鹿の角きり 9月17日~19日 なら国際映画祭	10/7~11/23 秘仏特別公開/興福寺		10/22~12/18 特別展/県立美術館 2/8~2/14 夜間特別会館/国立博物館		
4	参加して愉しむ		4月~6月の土日祝 神主が案内する朝のお参り/春日大社 5/3~5/5 鹿せんべいとばし大会										3月16日~18日 なら奈良若草
5	伝統を味わう	B (5) 興福寺	4/8 仏生会 4/17 放生会	5/20~5/21 新御能	7/7 弁財天祭		10/17 大般若会		11/13 慈恩会			2/3 追儺会	
		B (6) 氷室神社		5/1 献水祭									
		C (7) 猿沢池						9/12 菜女祭					
		C (8) 元興寺											2/3 燈籠摩香
		D (9) 東大寺	4/8 仏生会	5/2 聖武天皇祭	7/28 解除会	8/7 大仏さまお身拭い				12/14 仏名会	1/7 修正会	2/3 節分	3/1~3/14 二月堂修二尊 3/15 だったん餅
		E (11) 手向山神社							10/5 転書会				
		F (13) 春日大社	4/5 鎮花祭	5/5 子供の日豪華雅楽会					11/3 文化の日豪華雅楽会	12/15~12/18 春日若宮おん祭	1/11 舞楽始式	2/3 節分万燈籠	3/13 春日祭 3/15 御田植祭
G (16) 新薬師寺	4/8 修二会												

■奈良市月別観

(万)



出典：奈良市観光入込客数調査報告

《課題》

観光オフシーズンの集客力の向上が課題

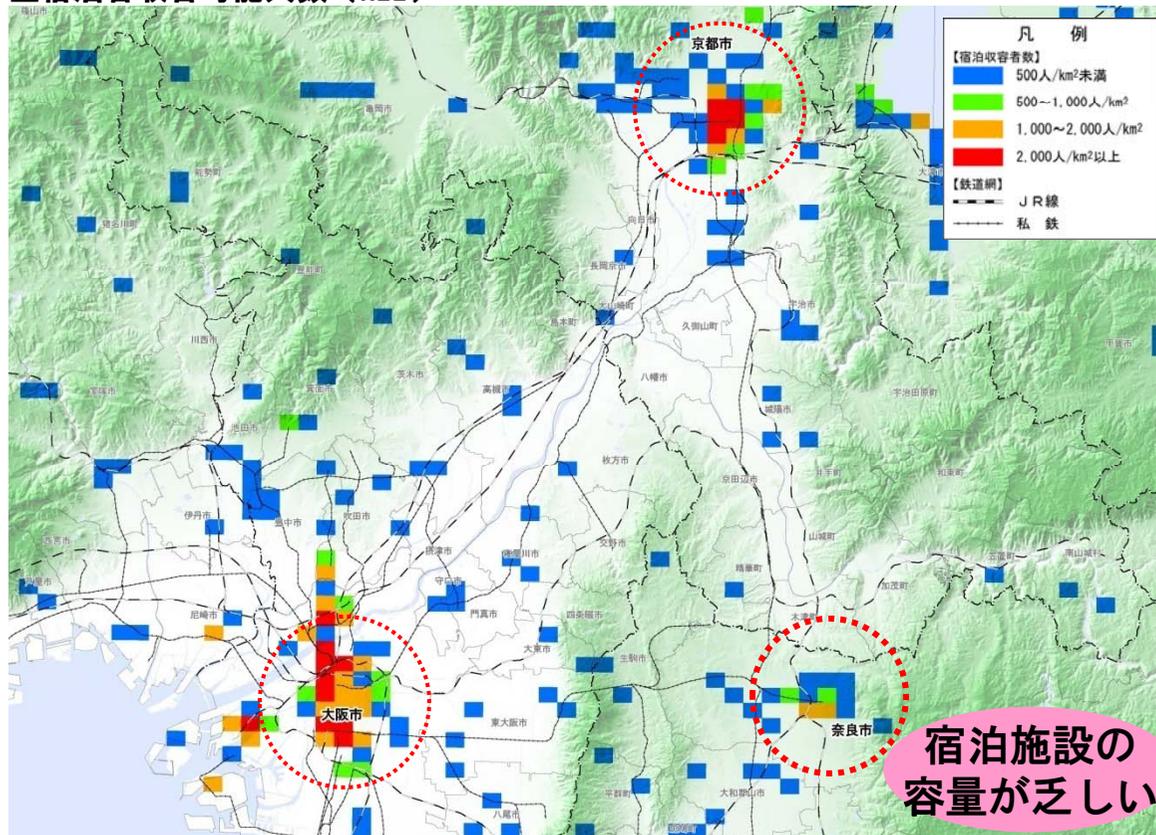
6. 奈良公園全体の現状と課題

「誘客」に関すること③

《現状》

- ・奈良は豊富な観光資源を有し、唯一世界遺産が3つ存在するなど日本を代表する観光地であるが、宿泊施設が少なく、宿泊を伴う観光客数の比率が低迷している。
- ・昨年の客室稼働率は県全体では55%程度だが、奈良市内では1300年祭の効果により約90%。

■宿泊客収容可能人数（H22）



出典：国土数値情報 宿泊容量メッシュデータ（H22年度）

■都道府県別文化財等の指定件数ベスト10

都道府県名	文化財等の指定件数						世界遺産登録数
	国宝 国指定 重文	順位	史跡名勝 天然 記念物	順位	件数 合計	順位	
東京都	2,970	1位	65	17位	3,035	1位	1
京都府	2,364	2位	132	2位	2,496	2位	1
奈良県	1,510	3位	141	1位	1,651	3位	3
滋賀県	859	4位	75	9位	934	4位	1
大阪府	722	5位	77	8位	799	5位	0
兵庫県	475	6位	68	12位	543	6位	1
和歌山県	419	7位	47	29位	466	7位	0
神奈川県	360	8位	66	16位	426	8位	0
愛知県	327	9位	60	23位	387	9位	0
福岡県	210	12位	109	3位	319	10位	0

出典：文化庁HP 文化財指定等の件数（H23.8）

■奈良県の宿泊に関する調査結果

宿泊を伴う観光客比率 (宿泊客/観光客総数)	12.8% 47都道府県中 25位
観光客1万人あたりの 宿泊施設数	1.11 47都道府県中 35位
客室稼働率 (県全体)	54.8% 47都道府県中 6位
客室稼働率 (奈良市の8ホテル)	88.4% (H23年4～6月:64.6%)

出典：観光庁HP 統計情報
 宿泊旅行統計調査結果、全国観光入込統計結果（H22.4～6）
 奈良新聞記事：奈良市ホテル協議会まとめ（H22.4～6）

《課題》

既存の宿泊施設の稼働率向上と更なる宿泊施設数の充実が課題

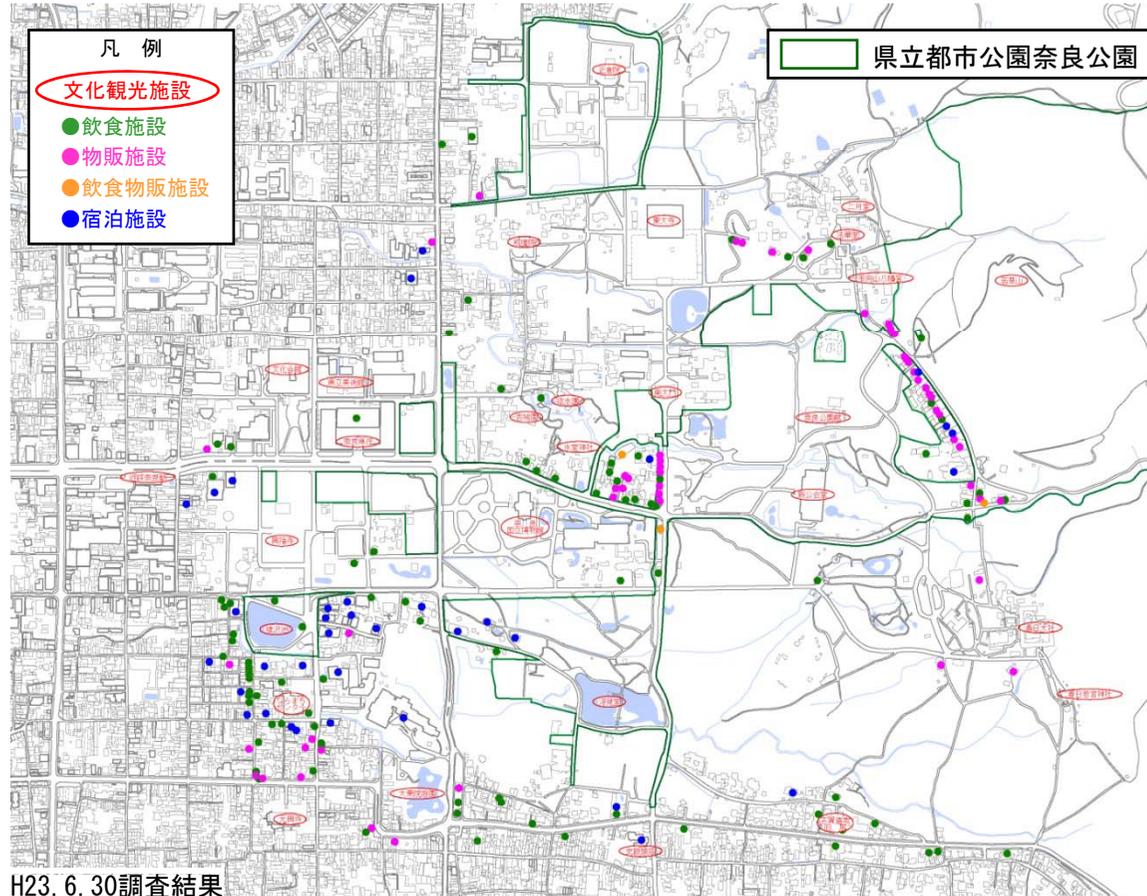
6. 奈良公園全体の現状と課題

「管理・活用」に関すること①

《現状》

- ・奈良公園及びその周辺には、土産物屋や飲食店などの商業施設や宿泊施設が分布しているが、空き店舗も目立つようになってきており、「サービス」の低下が懸念されている。

■「奈良公園」周辺の商業・宿泊施設の分布



■空き店舗の状況

完全な更地となった空き店舗



更地となり施設の連続性が途切れている



空き店舗や更地の増加により
「サービス」の低下が懸念

《課題》

観光地としての来訪者に対する「サービス」の向上が課題

6. 奈良公園全体の現状と課題

「管理・活用」に関すること②

《現状》

- ・ 公園管理事務所は、かつてテニス場や運動場、プール等に囲まれており、これらの管理に適した立地条件であったが、現在では同地に立地する理由が薄れている。
- ・ 現在の事務所は若草山麓の商業・宿泊施設街と東大寺門前街等を結ぶ園路にのみ面しており、管理用車両や来庁者車両は園路を通る必要があるため、歩行者の安全性が確保しきれないほか管理業務上支障をきたすケースも生じている。

■公園管理事務所周辺の変化



《課題》

園路歩行者の安全性確保や円滑な管理業務の実現が課題

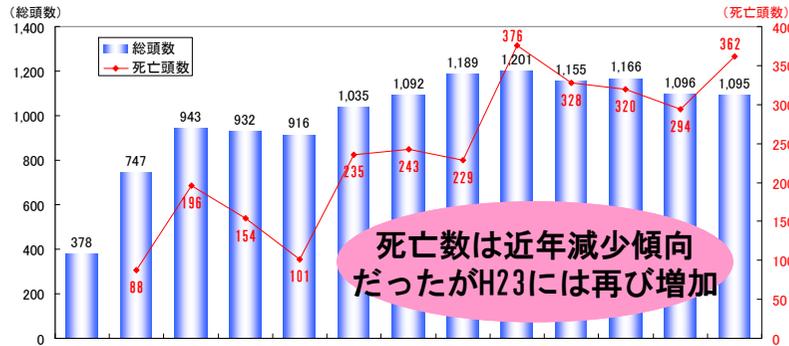
6. 奈良公園全体の現状と課題

「管理・活用」に関すること③

《現状》

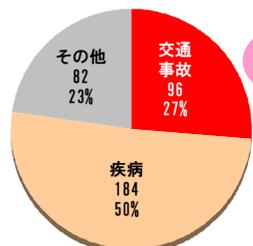
- ・「奈良のシカ」は天然記念物に指定されており、奈良公園を特徴づける景観要素として、極めて重要な存在である。
- ・シカは近年概ね1,100~1,200頭程度で推移しており、死亡数もH7以降減少傾向であったが、H23には再び増加しており、その死因の約1/4が交通事故となっている。
- ・一方で農産物の被害もH10以降毎年20ha以上となっており、その対策が求められている。

■「奈良のシカ」の頭数及び死亡数の推移



出典：国の天然記念物「奈良のシカ」頭数調査表((財)奈良の鹿愛護会：H23. 7)

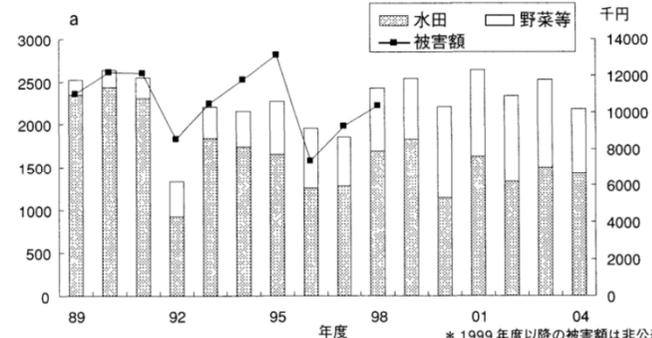
■シカの死亡要因(H23)とシカの交通事故発生多発箇所



出典：国の天然記念物「奈良のシカ」頭数調査表((財)奈良の鹿愛護会：H23. 7)



■シカによる農産物の被害状況



出典：「奈良のシカ」による農業被害対策の理念と現実 (渡辺伸一 奈良教育大学社会学研究室：H19)

■奈良公園の魅力構成するシカ



《課題》

奈良公園の魅力構成する「シカ」の適切な保護育成と管理が課題

6. 奈良公園全体の現状と課題

「管理・活用」に関すること④

《現状》（植栽・植生）

- 平坦部： 境内地及び園地において、古木や名木の枯死や伐採跡が見られる
樹木の生長により、眺望や景観が阻害されている箇所が見受けられる
公園周辺の低未利用地で樹木の繁茂や荒廃が見られる
- 山林部： 倒木等により林冠が開いた箇所で、日射量の増加、土壌流出、林内乾燥が見られる
ナンキンハゼ等の外来種の進入による原始林の種組成変化が見られる
後継樹の実生がシカに食され、森林の更新が妨げられている



■平坦部における古木の枯死や伐採跡の状況



■山林部における外来種(ナンキンハゼ)の進入

出典：「名勝奈良公園保存管理・活用計画」（奈良県：H23.3）

《課題》

- 平坦部： 景観木や奈良公園にふさわしい樹種の植栽と適切な維持管理
- 山林部： 特に春日山原始林の植生の適切な管理が課題

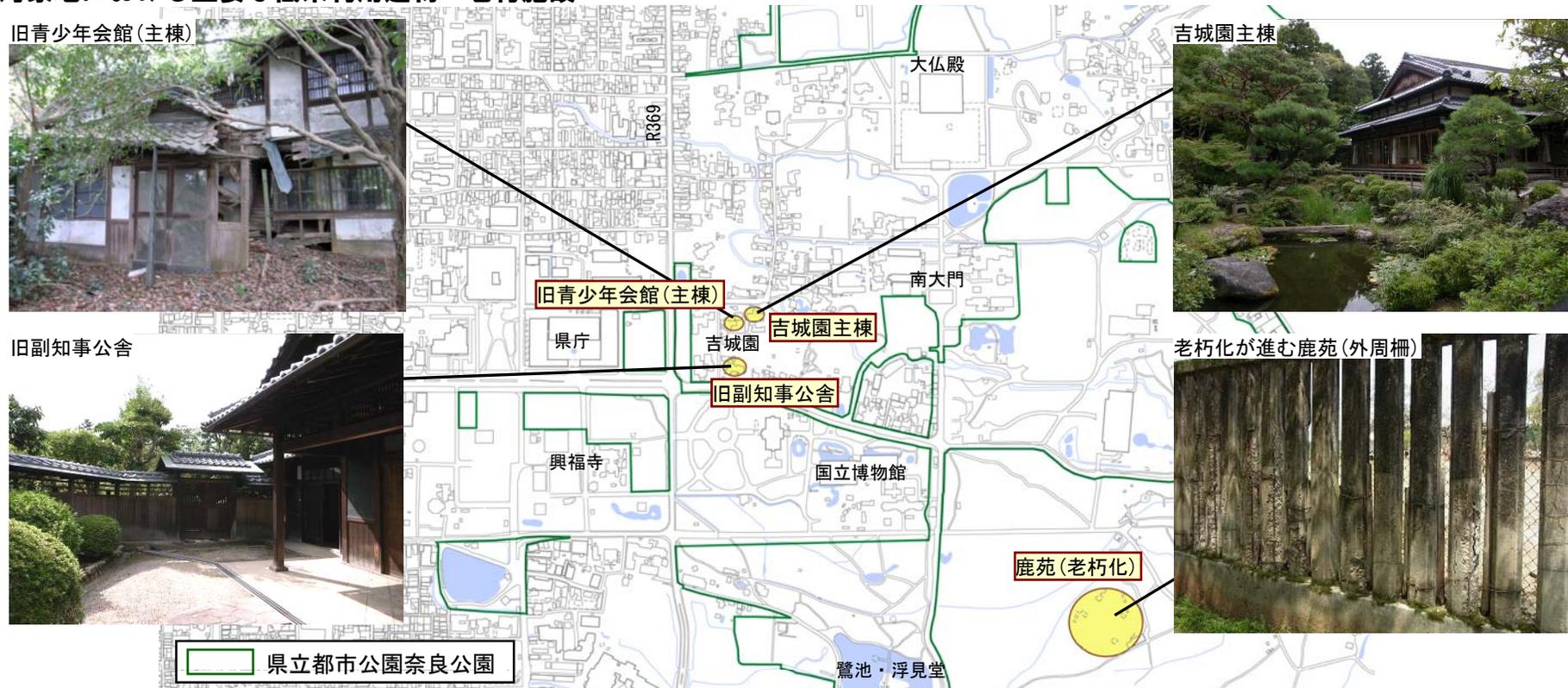
6. 奈良公園全体の現状と課題

「管理・活用」に関すること⑤

《現状》

- ・ 吉城園周辺は、奈良公園の入口に位置しており、また近鉄奈良駅から東大寺、国立博物館への主動線上でもあるが、使われていない県有施設も多く、有効に活用されていない。
- ・ また奈良公園の魅力構成する「奈良のシカ」を保護・育成している鹿苑については、老朽化が激しく、抜本的な改修工事が必要となっている

■対象地における主要な低未利用建物・老朽施設



《課題》

県有施設の有効活用や老朽施設の修復による更なる魅力の創造や向上が課題

6. 奈良公園全体の現状と課題

「管理・活用」に関すること⑥

《現状》

- ・奈良公園周辺では、古都法に基づく土地の買入地（古都買入地）が点在している。

【古都買入地】

古都法(古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法)の目的を達成するために、県が必要な土地の買入れを行うもの
(行為の規制をするだけでは万全な管理が難しい場合で、一定の要件に該当するときに買入れを実施)

■古都買入地における倒木による被害

倒木: 奈良公園で歩道の幼児3人重軽傷

14日午後5時15分ごろ、奈良市高畑町の奈良公園内の木(直径約15センチ)が倒れ、折れた一部が歩道を歩いていた男児(5)と妹(3)、いとこの女児(4) = いずれも愛知県三好町 = に当たった。男児が頭の骨を折るなどの重傷、女児2人も頭に軽いが、



県警奈良署によると、歩道沿いに堀(コンクリート製、高さ約2メートル)で隔てられた竹やぶから木が倒れ、堀に当たって折れた先端が歩道側に落ちた。現場には長さ約1.5メートルと約1メートルの2つの木片があった。(2008.9.15 毎日新聞ニュースHPより)

幼児3人がけがをした市道。倒木が傘に寄り掛かっていた = 奈良市高畑町で2008年9月15日午前5時15分撮影

裁判所跡地では倒木によるけが人も発生
(同地では今年の台風12号時にも木塀が倒壊)

■奈良公園周辺における古都買入地の分布



《課題》

低未利用地の有効な活用が課題

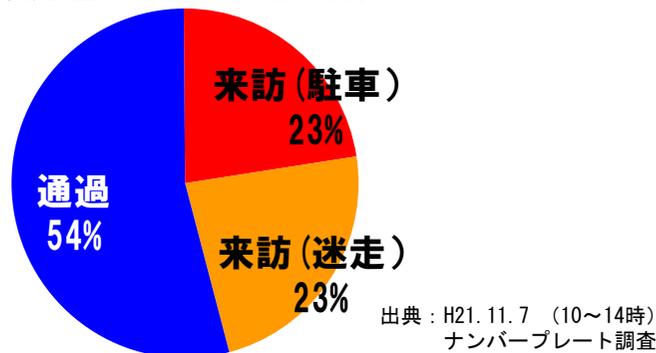
6. 奈良公園全体の現状と課題

「移動・周遊環境」に関すること①

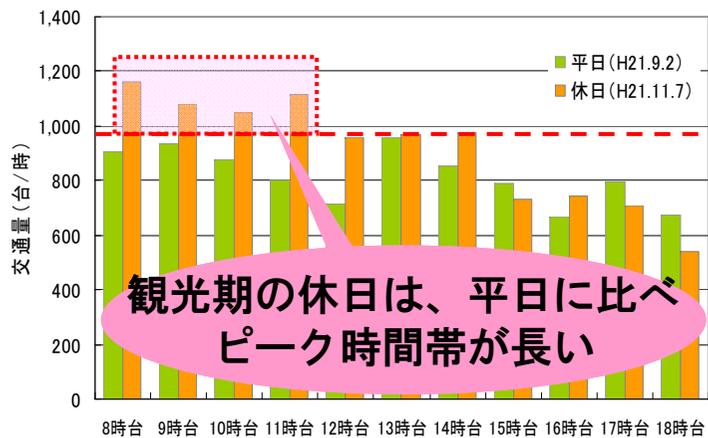
《奈良公園内の交通の現状》

- ・奈良公園へ流入する5割以上が地域の生活車両を含めた通過交通であり、2割以上が公園周辺を迷走している。
- ・観光バスが駐車場待ちのため公園内道路まで溢れ、渋滞を引き起こしている。

■奈良公園への流入交通の内訳



■高天交差点から公園方面への時間帯別交通量



観光期の休日は、平日に比べピーク時間帯が長い

■渋滞状況

観光バスの来訪状況

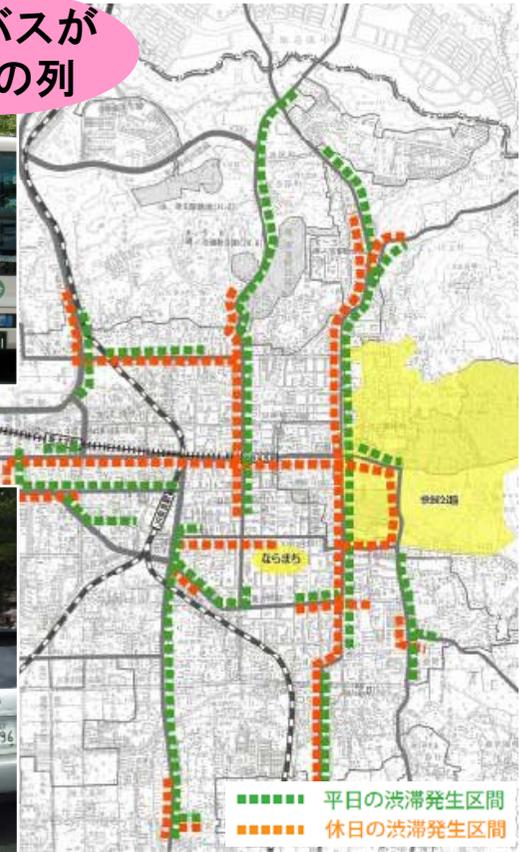


観光バスが長蛇の列

公園内の景観現況



公園内で渋滞が発生



出典：平日H21.10.9、休日H21.10.11渋滞状況 JARTICデータ

《課題》 奈良公園への生活車両を含めた通過交通の流入抑制や、自動車、団体バスなどへの効率的な案内誘導が課題

6. 奈良公園全体の現状と課題

「移動・周遊環境」に関すること②

《奈良公園内の歩行環境の現状》

- ・自動車の交通量も多く、また、歩道もない危険な状況がみられるほか、園路や公園施設の老朽化や荒廃などが進んでいる。

■歩行環境



歩道がなく危険

■園路や公園施設の状況



ベンチの老朽化

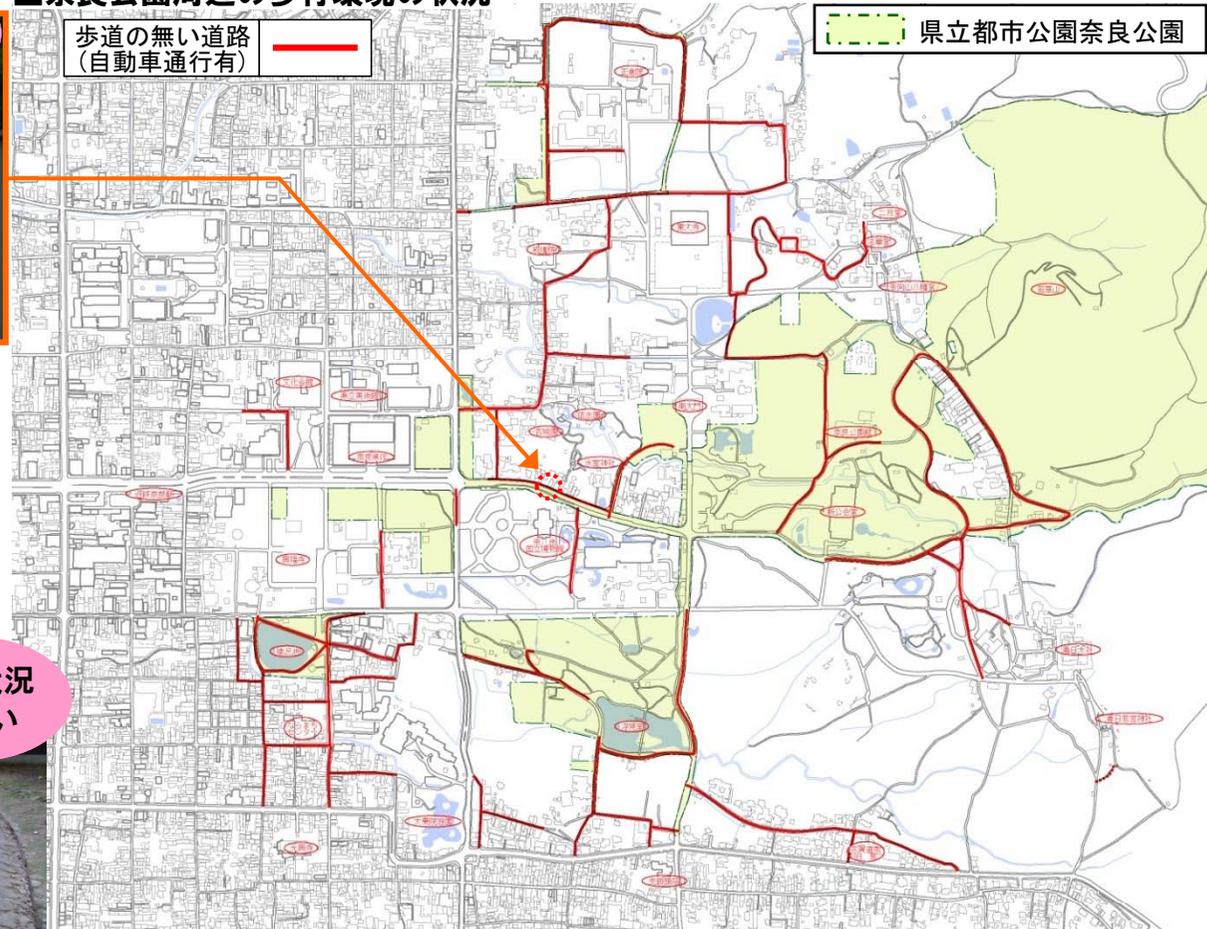
園地の荒廃未舗装



路面状況が悪い



■奈良公園周辺の歩行環境の状況



《課題》

歩行者等が安心して移動や周遊ができる環境整備が課題

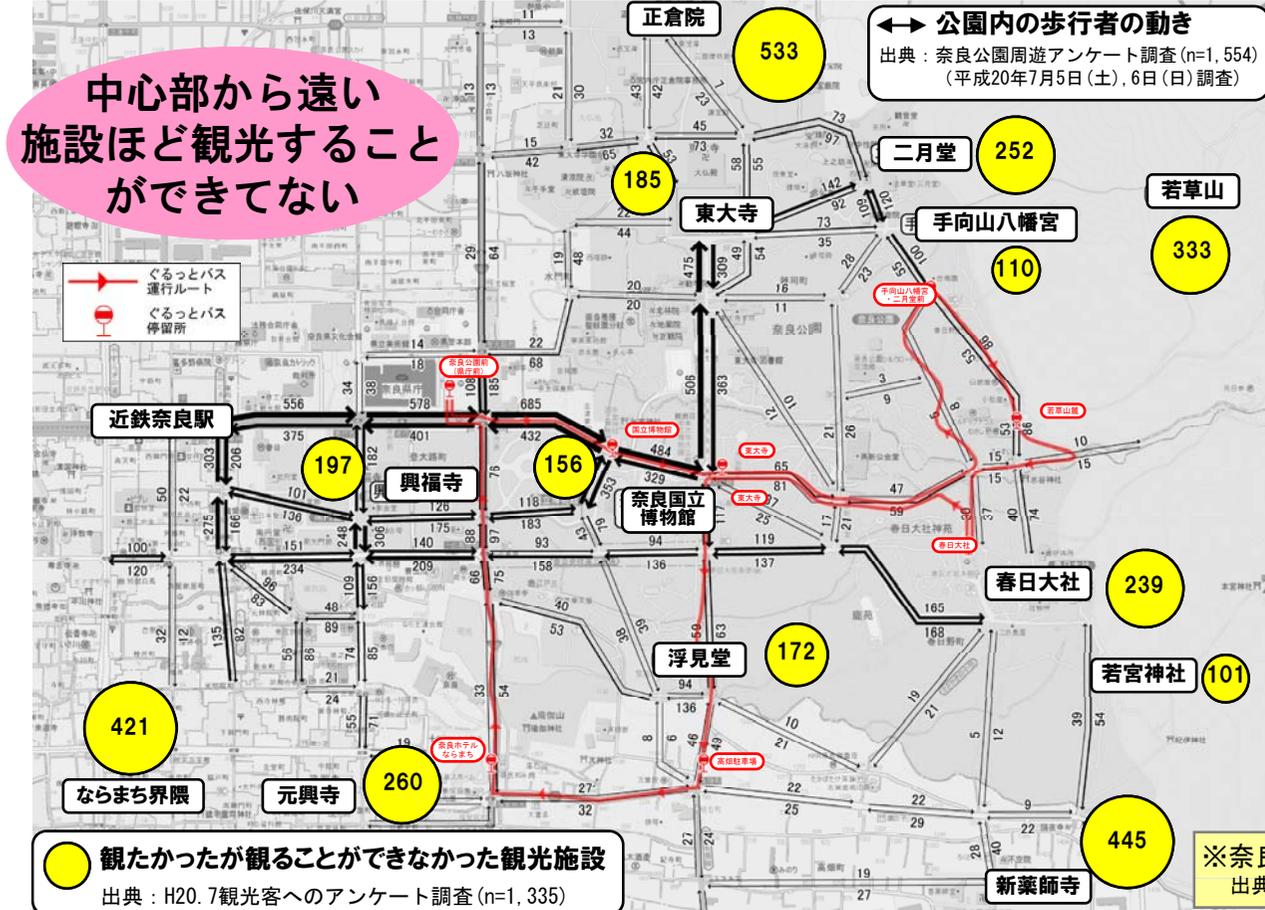
6. 奈良公園全体の現状と課題

「移動・周遊環境」に関すること③

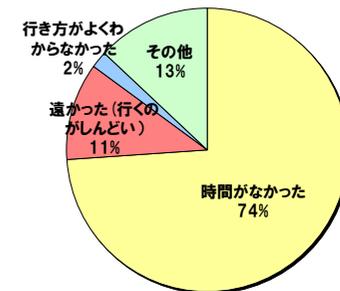
《奈良公園内の移動手段の現状》

- ・ 観光客の多くが観光したい施設を十分に観光することができていない。
- ・ 現在公園内を「ぐるっとバス」が期間限定で運行している。

■公園内の歩行者の動きと観ることができなかった観光施設



【立ち寄りなかった理由】



■奈良公園ぐるっとバス (H23春)

奈良公園ぐるっとバス

100円/大人(小学生以下無料)

【周遊バスの運行期間】
4/29(金)～5/8(日)の毎日、
5/14(土)～5/29(日)の土日

9時～17時
約15分間隔で
運行します

春・秋の観光
シーズンに
期間限定で運行
(社会実験の一環
として実施)



※奈良公園周辺の観光客の高齢者割合 60歳以上 32.8%
出典：奈良公園周辺の観光についてのアンケート調査結果(H20.7 n=1,546)

《課題》 奈良公園をスムーズに周遊できる移動手段の確保が課題であり、さらに、高齢者にも優しい移動手段の確保が課題

6. 奈良公園全体の現状と課題

「移動・周遊環境」に関すること④

《現状》

- ・奈良公園は、東大寺や春日大社、国立博物館などと一体不可分で連続性があるとともに、若草山や春日山原始林を含め、エリアが非常に広いことから案内が行き届いていない。
- ・現在、迷うことなく移動できる環境を整えるため、統一した観光案内サインを整備。

■案内・誘導に関する自由意見

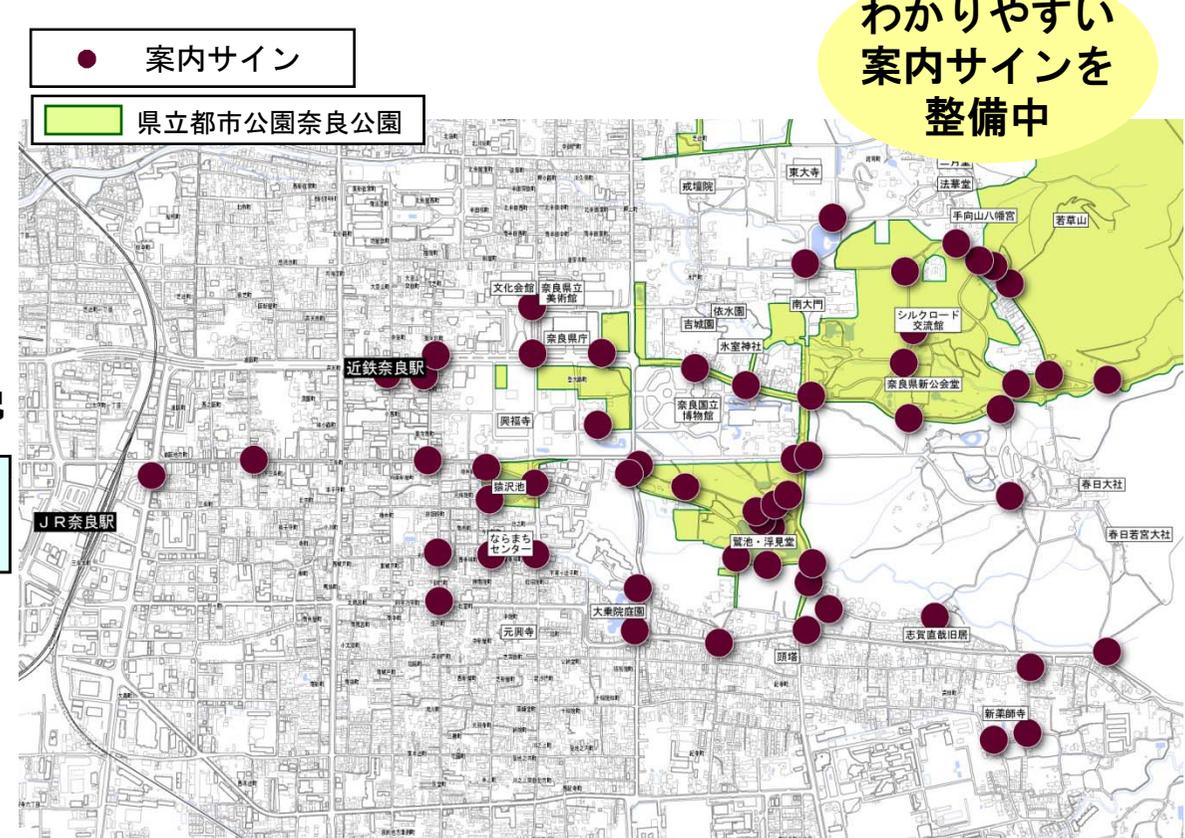
種類	意見内容
全体的	<ul style="list-style-type: none"> ・街の全体が分かる地図等が少ない。 ・どこに何があるかわかりにくい。
もてなし対応	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客用の案内板等が少ない。 ・観光案内所がない。
個別施設	神社仏閣 <ul style="list-style-type: none"> ・もっと東大寺等道順の図をハッキリしてほしい。
	史跡公園 <ul style="list-style-type: none"> ・案内表示が少ない。 ・道案内表示がもう少し分かりやすいと良い。
	美術館博物館 <ul style="list-style-type: none"> ・場所の表示が必要。道に迷いました。

出典：「奈良観光の評価に関する調査」（2009年春期調査結果）

■分かりやすい案内サインに向けた取り組み状況



■案内サインの整備状況（H21～H22）



出典：奈良県資料

《課題》

来訪者は社寺や国立博物館など奈良公園地区を垣根なく周遊するため、社寺等関係者との更なる連携が課題

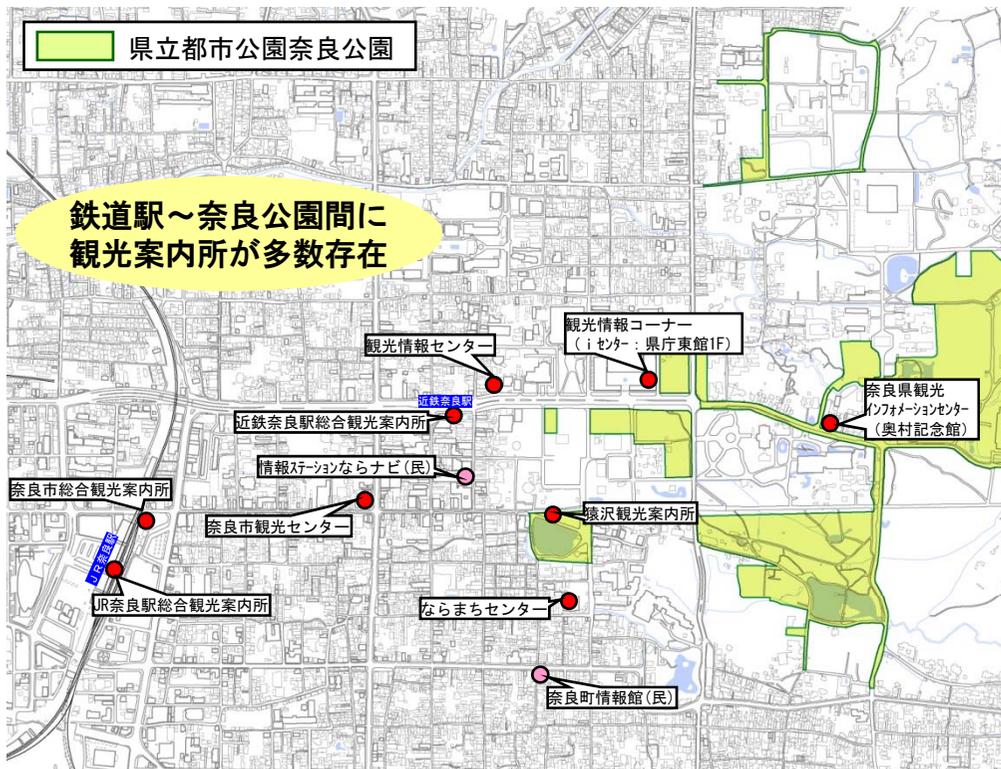
6. 奈良公園全体の現状と課題

「情報発信・提供」に関すること①

《現状》

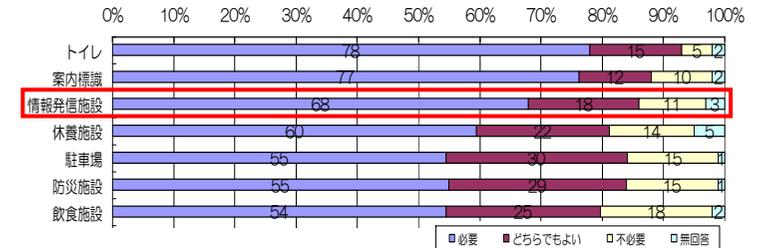
- ・ JR奈良駅から奈良公園にかけて多数の観光案内所が分布しているが、来訪者はさらなる情報発信を求めている。
- ・ 宿泊客の割合が最も高い関東地方における奈良県の観光情報提供状況は、「ネットの旅行情報サイト」や「TVなどのマスコミ」などにおいて不十分となっている。

■奈良公園周辺の主な観光案内所の分布

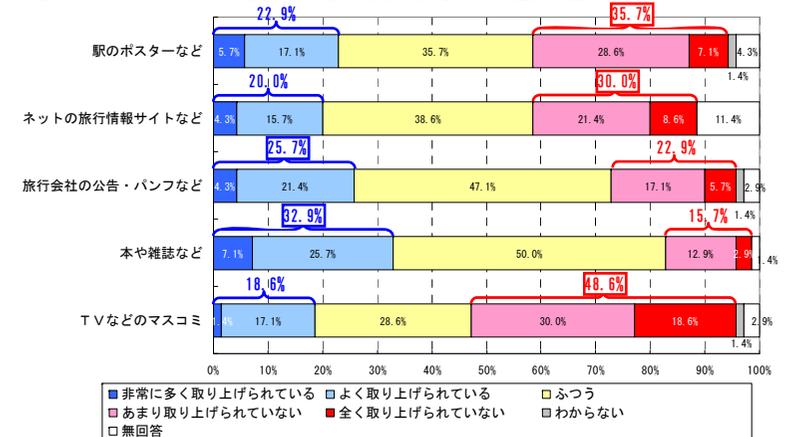


■奈良公園に関するアンケート調査結果

Q. 奈良公園にどのような施設が必要か？



Q. 各メディアでの奈良県の観光情報は？ (首都圏)



《課題》

奈良公園地区全体の魅力を伝えるための情報発信や情報提供が課題

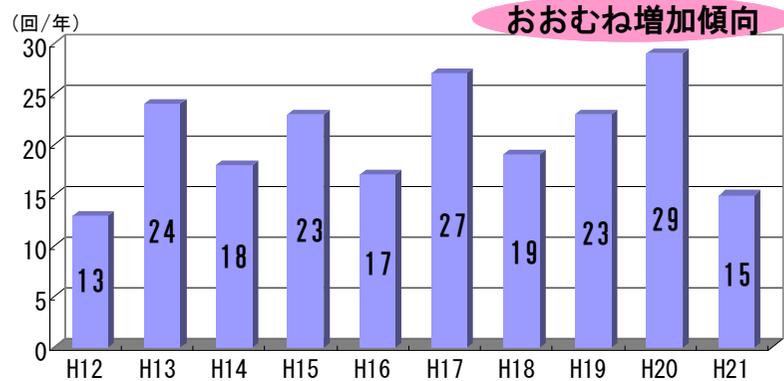
6. 奈良公園全体の現状と課題

「情報発信・提供」に関すること②

《現状》

- ・奈良市における国際コンベンションはおおむね増加傾向となっている。
- ・平城遷都1300年祭では、奈良公園内の新公会堂においても平城遷都1300年記念経済フォーラムやAPEC観光大臣会合をはじめとする様々なコンベンションが開催され、奈良からの情報発信に貢献しているが、新公会堂はコンベンションに必要な機能が必ずしも十分とはいえない状況となっている。

■奈良市における国際コンベンション開催件数の推移



■平城遷都1300年祭時の新公会堂でのコンベンション

- ・【東アジア未来会議 奈良2010】
- ・平城遷都1300年記念フォーラム
- ・APEC観光大臣会合
- ・世界宗教者(WCRP)平和会議40周年記念事業/世界宗教者まほろば大会
- ・第12回世界歴史都市会議
- …他多数



「ERIAリージョナルネットワークフォーラム」
ウェルカムパーティー(新公会堂庭園) H22. 7. 7

■新公会堂と同等規模のメインホールを持つ国際会議場との比較

諸室	新公会堂 (奈良市)	淡路夢舞台 国際会議場 (淡路市)	神戸国際 会議場 (神戸市)	北九州 国際会議場 (北九州市)
メインホール 収容人数	500人	600人	692人	585人
レセプション ホールの有無	○	○	○	× (対応可能施設 が近接)
イベントホール の有無	×	○	× (対応可能施設 が近接)	○
中規模会議室数 (100人以上)	2	3	7	3 (対応可能施設 が近接)
小規模会議室数 (100人以上)	4	14	5	4 (対応可能施設 が近接)

新公会堂は、展示室や多目的に活用できる
スペースや中小規模の会議室が不足気味

《課題》

既存ストックを活用した魅力あるコンベンション機能の充実・強化が課題

6. 奈良公園全体の現状と課題

課題のとりまとめ①

「誘客」

- 1 伸び悩んでいる来訪者と宿泊客の底上げ
- 2 観光オフシーズンの集客力の向上
- 3 既存の宿泊施設の稼働率向上と更なる宿泊施設数の充実

「管理・活用」

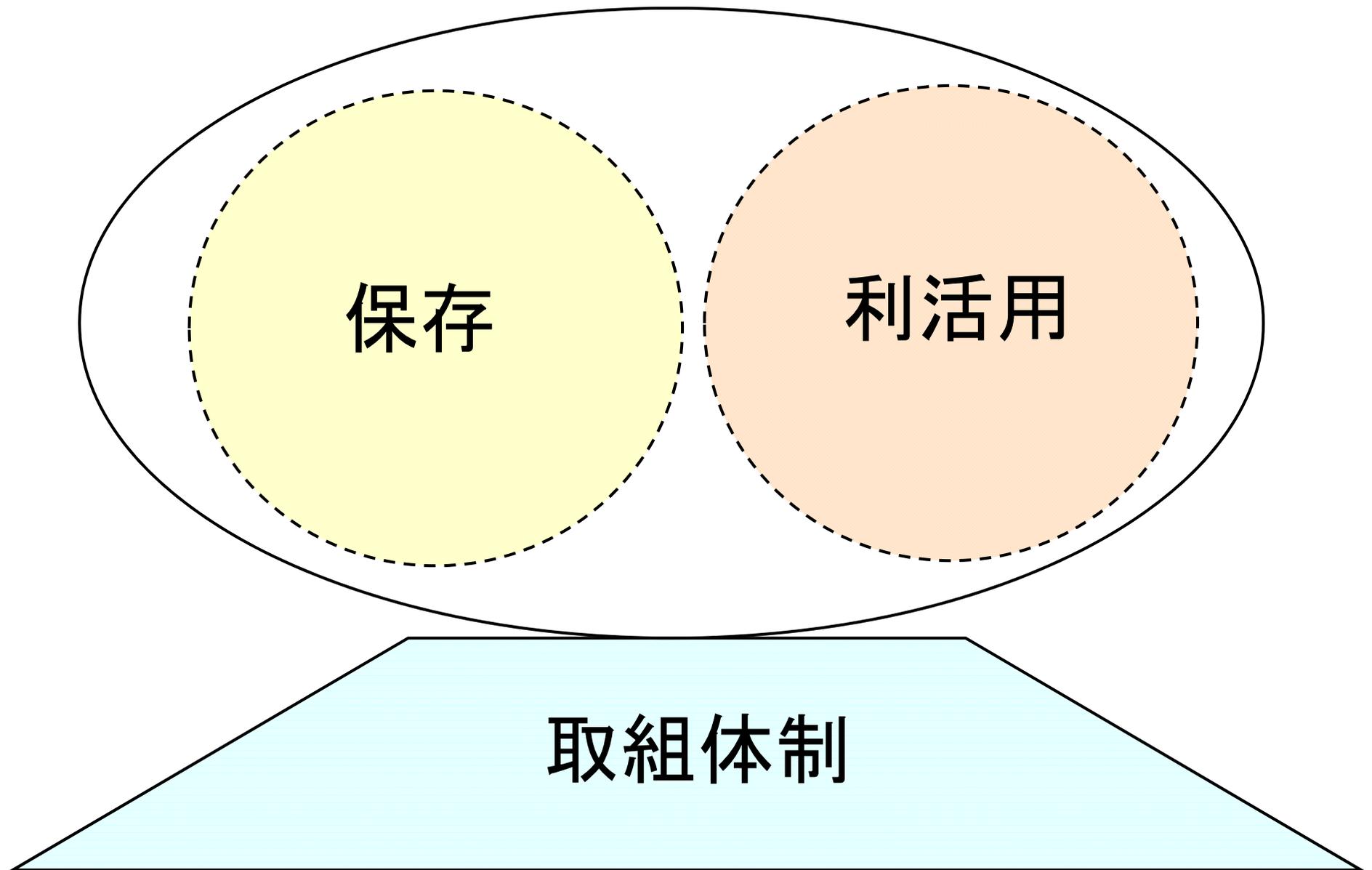
- 4 観光地としての来訪者に対する「サービス」の向上
- 5 園路歩行者の安全性確保や円滑な管理業務の実現
- 6 奈良公園の魅力を構成する「シカ」の適切な保護育成と管理
- 7 平坦部：景観木や奈良公園にふさわしい樹種の植栽と適切な維持管理
山林部：特に春日山原始林の植生の適切な管理
- 8 県有施設の有効活用や老朽施設の修復による更なる魅力の創造や向上
- 9 低未利用地の有効な活用

「移動・周遊環境」

- 10 奈良公園への生活車両を含めた通過交通の流入抑制や、自動車、団体バスなどへの効率的な案内誘導
- 11 歩行者等が安心して移動や周遊ができる環境整備
- 12 奈良公園をスムーズに周遊できる移動手段の確保、高齢者にも優しい移動手段の確保
- 13 来訪者は社寺や国立博物館など奈良公園地区を垣根なく周遊するため、社寺等関係者との更なる連携

「情報発信・提供」

- 14 奈良公園地区全体の魅力を伝えるための情報発信や情報提供
- 15 既存ストックを活用した魅力あるコンベンション機能の充実・強化



(参考) 展開のイメージ

◇イベントによるにぎわいの創出

- ・既存イベントの内容充実・改善
- ・新たなイベントの企画と実施
- ・イベント支援機能を有する施設整備



なら燈花会



若草山の山焼き

◇拠点によるにぎわいの創出

- ・多様な公園利用者をもてなす施設等の整備
- ・魅力あるコンベンション機能の充実のための施設整備
- ・観光資源であるシカの適切な保護・育成のための施設整備
- ・立地環境にふさわしい低層の宿泊施設等の整備



新公会堂でのコンベンション開催状況

◇快適空間の創出

- ・来訪者に配慮したトイレの整備
- ・夜間の安全性の向上
- ・周遊を支援する休憩施設等の整備

◇移動環境の向上

- ・安全・安心な歩行環境の整備
- ・移動支援機能の導入
- ・公共交通機関の利用環境の向上

◇情報発信の充実

- ・情報発信機会の拡大および媒体の充実
- ・動線を踏まえた適切な案内サインの整備

◇来訪者の満足度の向上

- ・旅行商品等の企画、販売促進
- ・魅力的なお土産の企画、販売促進

◇良好な環境の維持・向上

- ・公園内へのマイカー流入抑制
- ・管理水準の維持・向上
- ・便益施設の充実



奈良公園ぐるっとバス



若草山麓トイレ

◇関係者の総力の結集

- ・社寺等との連携
- ・民間・NPOとの連携

トータルソリューションによる
総力の結集イメージ



◇施策の推進

- ・県民や来訪者等への意見聴取
- ・PDCAサイクルの確実な実施